



学校だより

芽吹き

NO.132

令和3年1月22日発行
中野区立南中野中学校

教育目標

- 1 自ら学び、考え、実践できる人になろう (賢く)
- 2 思いやりのある、心豊かな人になろう (優しく)
- 3 心身ともに、たくましい人になろう (逞しく)

全校生徒2食分の非常食

校長 池田 浩二

厳しい状況が続く中ですが、今年もよろしく申し上げます。

昨年末、望月PTA会長から「今年度は従来のPTA活動ができなかったため、PTA会費を生徒に還元できないでしょうか」という申し出をいただきました。新型コロナウイルスの影響は、こんなところにも出てくるのかと思いつつ、いろいろ考え全校生徒2食分の非常食を買っていただくことにしました。

南中野中では、近隣の町会と連携した体験型の防災訓練を継続して実施しています。今年度も昨年12月19日に実施しましたが、新型コロナウイルスの影響もあり学校だけの訓練になってしまいました。例年は物資調達部を担当する2年の生徒が、防災倉庫内のガスバーナーを使って湯を沸かし、全校生徒がアルファ化米による炊き出し試食体験をするのですが、今年は試食はせず配布にとどめました。今回使用した非常食は、中野区が備蓄していた物で賞味期限が近づいた分をいただいて使用しましたが、毎年いただける物ではないのでなんとかしたいと考えていたところでした。



日本を代表する都市ビルの1つである六本木ヒルズには、非常食料10万食分が備蓄され1万人が3日間滞在できる準備がされています。これはアークヒルズや表参道ヒルズ、虎ノ門ヒルズなど多くの都市再開発を手がけている森ビルが、非常時にビル内のオフィスに勤務する人たちに対する「自助」だけでなく、避難してきた人たちのためにも水や食料を提供しようという「共助」の考えから準備しているものだそうです。

今回PTA会費で買っていただいた非常食は校内に備蓄し非常時に活用させていただくことは言うまでもなく、来年度からの防災教育の教材としても使っていこうと考えています。学校として非常食を備蓄することで、国や区などの行政が提供してくれる「公助」だけに頼るだけではなく、自分たちも準備を怠らないという「自助」の意識を芽生えさせられればと考えています。また、災害時本校が避難所になった場合、地域の方に供出することもできるという「共助」の精神にも気付いていけるような指導もしていきたいと思っています。

令和２年度 学校教育に関する保護者アンケート

12月に学校教育に関する保護者アンケートに御協力いただき、ありがとうございました。集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

質 問 項 目	十 分	ま あ 十 分	や や 不 十 分	不 十 分	分 か ら な い
① お子様は充実した学校生活を送っている	34.1%	51.7%	8.8%	3.1%	2.3%
② 学校は特色ある教育活動を推進している	14.9%	47.9%	15.3%	1.9%	19.9%
③ 学校は一人ひとりの生徒のよさや可能性を伸ばす教育活動を行っている	13.4%	49.0%	14.9%	7.3%	15.3%
④ 学校は生徒に学習内容の基礎・基本を身に付けさせている	16.5%	54.8%	17.2%	5.7%	5.7%
⑤ 学校は生徒の関心や学習意欲を引き出す授業の工夫をしている	13.4%	47.5%	18.0%	5.0%	16.1%
⑥ 学校は生徒に人とかかわったり、自分の考えを伝えたりする力を育てている	19.2%	51.7%	13.8%	6.1%	9.2%
⑦ 学校は健康づくり、体力づくりを進めている	18.4%	52.5%	16.9%	3.1%	9.2%
⑧ 学校は環境問題にかかわる指導を行っている	13.8%	41.0%	16.5%	0.4%	28.4%
⑨ 学校は思いやりや優しい心を育てている	19.2%	51.7%	12.6%	3.1%	13.4%
⑩ 学校は生徒に自他の生命を大切にする態度を育てている	19.5%	50.6%	11.9%	1.5%	16.5%
⑪ 学校は生徒に社会のルールを守る態度を育てている	27.2%	55.9%	7.3%	1.1%	8.4%
⑫ 学校は教育目標や経営方針を保護者や地域にわかりやすく伝えている	17.6%	54.8%	13.4%	1.9%	12.3%
⑬ 学校は保護者や地域の方の意見や要望を受け止め、学校改善に生かそうとしている	18.0%	46.7%	11.9%	4.2%	19.2%
⑭ 学校は、地域・保護者と協力しながら子どもを教育している	20.3%	49.0%	8.8%	3.4%	18.4%
⑮ 学校は学校公開等の機会や学校だより、ホームページなどで、学校の様子を地域や保護者に知らせるなど、開かれた学校づくりに努めている	25.7%	51.3%	11.5%	2.7%	8.8%
⑯ 学校は子どもや保護者の悩みや相談に応じている	20.3%	44.8%	14.2%	5.7%	14.9%
⑰ 学校は子どもの安全を守るための取組を行っている	18.4%	49.0%	12.6%	4.6%	15.3%
⑱ 学校は熱意をもって指導に取り組んでいる	24.1%	49.0%	12.3%	2.3%	12.3%
⑲ 教職員は来校時や電話などの際には、親切・丁寧に対応している	50.6%	43.7%	2.7%	1.5%	1.5%
⑳ 学校は一人一人の生徒の学習成果や生活の様子をわかりやすく伝えている	27.6%	47.9%	17.6%	3.1%	3.8%
㉑ 学校は特別支援教育や発達障害等に関して保護者への説明を行っている	12.6%	34.1%	19.2%	4.6%	29.5%
㉒ 学校は学校施設の整備や校内環境の美化に努めている	28.0%	58.6%	6.9%	1.1%	5.4%
㉓ 学校は生徒に将来に向けての生き方を考えさせ、計画的な進路指導を行っている	15.7%	50.6%	19.5%	3.8%	10.3%
㉔ 学校は部活動が充実するように努めている	29.9%	46.0%	16.1%	3.1%	5.0%
㉕ 学校は土曜授業の実施方法を工夫するなどして、教育内容の充実に努めている	22.6%	51.7%	10.7%	1.9%	13.0%
㉖ 学校はオンラインレッスンや乗り入れ指導等を通して、生徒に中学生になった自覚をもたせたり、自己有用感を高めさせたりしている	22.6%	51.0%	13.4%	1.1%	11.9%
㉗ 学校はオンラインレッスンや乗り入れ指導等を通して、授業改善に努め、生徒の学力向上、体力向上、心の教育の充実に努めている	19.5%	50.2%	11.5%	2.3%	16.5%
㉘ 学校は小中連携教育のねらいや様子を、保護者に分かりやすく伝えている	14.6%	52.1%	17.6%	2.7%	13.0%
㉙ お子様を南中野中学校に入学させて良かったと思っている	30.3%	42.9%	5.7%	8.4%	12.6%
③⑩ お子様は目標をもって学校生活に取り組んでいる 【課題】	21.1%	36.8%	20.3%	15.3%	6.5%
③⑪ お子様は、授業中しっかり話を聞き、考えようとしている	19.5%	41.0%	21.5%	8.4%	9.6%
③⑫ 教員はお子様学習内容について理解しているかどうか、気を配ってくれる	11.9%	46.0%	22.2%	6.1%	13.8%
③⑬ 数学や英語、理科の少人数授業は、お子様にとって効果があった	17.2%	36.8%	15.3%	9.2%	21.5%
③⑭ お子様は家庭で毎日勉強している 【課題】	21.5%	27.6%	27.2%	21.8%	1.9%
③⑮ お子様は悩みなどについて、気軽に教員に相談できている 【課題】	11.5%	28.7%	19.9%	11.9%	28.0%
③⑯ 教員はいじめなどのない楽しく安心できる学校・学級づくりに努めている	20.3%	49.0%	8.4%	5.0%	17.2%
③⑰ 様々な教育活動（運動会、合唱コンクール、生徒会・委員会活動など）が充実していると感じられる	29.9%	42.5%	8.8%	4.6%	14.2%

今年度はコロナ禍のため、保護者の方に学校公開や学校行事等で直接生徒の様子を見ていただく機会が作れませんでした。そのためアンケートの評価項目にてご判断できない項目が多く、24項目において10%以上の方が「分からない」の回答となりました。分からない以外の回答における「十分・まあ十分」の肯定的回答が80%を超えた項目が19項目あり、特に評価が高かった項目は次の内容となります。

- ⑭教職員は来校時や電話などの際には、親切・丁寧に対応している
- ⑳学校は、学校施設の整備や校内環境の美化に努めている
- ⑪学校は、生徒に社会のルールを守る態度を育てている
- ①お子様は充実した学校生活を送っている
- ㉕学校は土曜授業の実施方法を工夫するなどして、教育内容の充実に努めている
- ⑭学校は、地域・保護者と協力しながら子どもを教育している

逆に評価が低かった下記の項目は本校の教育課題として捉え改善させていきます。

㉔お子様は家庭で毎日勉強している

家庭学習を進めるには学習する生徒のやる気が最も大切です。自分自身にとって何が必要なのか考え勉強に集中できていればよいのですが、自分の目標が定まらずやる気が出なく続かないこともあると思います。その場合、進路先の志望校や次のテストなどの目標を設定したり、興味や関心のある進学先について詳しく調べ、進学後に実現できることなどイメージし、勉強するモチベーションに繋げる。スマホの誘惑がある場合は、勉強するときは電源を切って保護者に預け、友だちに「今から勉強するから」と伝え、連絡が来ないようにする。勉強を始めるのに時間がかかる時は勉強を始める時間を固定化し自分の中の約束事とするなど、一日の生活のリズムの中に家庭学習の時間を定着させることが大切です。各家庭において状況は異なりますが、保護者の方には生徒のやる気を支援し自学自習をサポートしていただければと存じます。

本校では家庭学習の習慣の定着を目指し、毎日の家庭学習の内容や課題を自分で決め1日1ページ以上家庭学習を記録する「家庭学習ノート」を全学年で実施しています。臨時休業中はホームページに学習課題を提示し家庭学習ノートに取り組みせました。その後、教員による授業動画配信、GoogleClassroomの活用、オンライン学習教材「おまかせ教室eライブラリ」の紹介などを行い家庭学習を支援してきました。学校が再開してから家庭学習ノートを教員が週に1度点検し生徒の取組状況を支援しています。また、GIGAスクール構想の下、中野区より一人一台ICT端末が今後配付されます。家庭学習ノートの取組に加え、各家庭でICT端末を使った個別最適化されたオンライン学習にも取り組んでいけるように現在準備をしています。

㉕お子様は悩みなどについて、気軽に教員に相談できている

本校の教員は「個に寄り添う指導、生徒を伸ばす丁寧な言葉掛け」をスローガンに生徒と関わっています。これまでに臨時休業や夏休み明けに担任との二者面談週間、11月(3年生のみ12月)の三者面談、1年生はスクールカウンセラーとの全員面談などを実施してきました。生徒には相談窓口として中野区SNS相談窓口Stop itや公的相談機関についてカードや印刷物等で周知していますが、何か疑問や心配事などあれば遠慮せずにまずは身近な学級担任・学年教員・部活顧問ばかりでなく、スクールカウンセラー・心の教室相談員や養護教諭や管理職を含め、話しやすい教職員に気軽に相談してください。

㉖お子様は目標をもって学校生活に取り組んでいる

今年度は生徒が楽しみにしている学校行事や部活動などが制限され、延期や中止となりました。3密に気をつけながら学校生活を過ごす中で目標を失っている生徒がいるかもしれません。大人でさえ不安を払拭できないところですが、各教科・学活・道徳・総合的な学習の時間など教育活動全体を通して、不透明で予測不能な未来であっても子供たちが困難に立ち向かい夢や希望を抱き、賢く優しく逞しく生きる力を身に付け、未来を創る担い手となるように教職員全員で生徒を支え育成していきます。

表彰・部活動の記録

バドミントン部

「東京都中学生バドミントンBブロック冬季大会中野区予選」(12月)

男子シングルス

ベスト8

女子ダブルス

ベスト8

文部科学大臣杯 第44回全日本中学ボウリング選手権大会

男子5位 1年男子

中野区読書感想文コンクール

銀賞 3年女子

書名「天使のにもつ」

銀賞 2年男子

書名「サクリファイス」

令和2年度 校内書初展

(中野区書初コンクール)

校内書初展 金賞受賞者

3年 男子 (特選)

3年 男子 (金賞)

3年 女子 (銀賞)

2年 女子 (特選)

2年 男子 (金賞)

2年 女子 (銀賞)

1年 女子 (最優秀賞)

1年 女子 (銀賞)

1年 女子 (銅賞)

※()内は中野区書初コンクールの結果となります。

連合作品展について

例年、中野ZEROホールで行われていた連合作品ですが、今年は新型コロナウイルス感染症の予防のため「Google Classroom」を使ったオンラインで開催を行います。

掲載期間は2月1日(月)～

2月28日(日)となります。

ぜひご家族でご覧ください。

2月の行事予定

日	曜	内 容	
1	月		心
2	火	都立推薦発表(3)	心
3	水		
4	木	都立一般願書受付終(3)	SC
5	金		心
6	土		
7	日		
8	月	全校朝礼	心
9	火	専門委員会	心
10	水	私立一般入試(3) 研修会 再登校	SC
11	木	建国記念の日	
12	金	漢字検定	心
13	土	授業日	
14	日		
15	月	生徒会朝礼	心
16	火		心
17	水	職員会議 再登校	
18	木	避難訓練	SC
19	金	母校ボランティア訪問(3)	心
20	土		
21	日	都立一般入試(3)	
22	月	学年朝礼	心
23	火	天皇誕生日	
24	水	後期期末考査(全)	
25	木	後期期末考査(全)	SC
26	金	後期期末考査(1.2)	心
27	土	授業日	
28	日		

SC…スクールカウンセラー勤務日

心…心の教育相談員勤務日